

報道関係者各位

2019年2月18日

株式会社ビジネス・インフォメーション・テクノロジー

公営競技専門紙、英字新聞、アイドル写真など 470 コンテンツがコンビニで買える！ ファミリーマート、ローソンで展開中の e プリントサービス セブンイレブン全国 2 万店で 3 月 1 日からサービス開始

業務用ソフトウェア開発やマルチメディア企画・制作を行う株式会社ビジネス・インフォメーション・テクノロジー（本社：東京都台東区、代表取締役：山口幸雄）は、当社が運営している「e プリントサービス」を 2019 年 3 月 1 日より新たに全国のセブンイレブン約 21,000 店舗で提供を開始します。

「e プリントサービス」は、現在全国のファミリーマート、ローソンの約 32,000 店舗で提供されており、店舗内に設置されたマルチコピー機を利用してコンテンツの出力が可能になるサービスです。この「e プリントサービス」を利用して競馬・競輪・ボートレース・オートレースの専門紙をはじめ、アイドル・アニメのプロマイド写真、業界・地方・英字新聞など、約 470 のコンテンツを購入することができます。さらに、競輪・ボートレース・オートレースの出走表は、無料で取り出すことができます。

今回、新たにセブンイレブンでサービスが開始されることにより、利用可能な店舗が約 21,000 店舗増え全国で約 53,000 店舗になります。店舗が増えることでサービスがより身近に、より便利になります。

<セブン-イレブンに設置されるマルチコピー機>



<e プリントサービス TOP 画面イメージ>



【デジタル時代の中、紙で見たい情報や画像も】

2017 年の漫画単行本の電子書籍売上は 1,711 億円となり、初めて紙での販売 1,666 億円の売上を上回ったという発表がありました。電子書籍が急激な発展を遂げると同時に紙媒体の流通は減少傾向にあります。当社も「e プリントサービス」開始前は競馬新聞や地方紙、業界紙などをインターネットで販売していました。しかし「紙でも販売をして欲しい」という声も多数あり、5 年前から「e プリントサービス」のサービスを開始しました。

現在はアイドル写真や、部数に限りがあり自宅近くでは手に入りにくかった媒体などを中心に、購入件数が大幅に増えているコンテンツもあります。

出版社、新聞社、版元先も物流コスト、回収・廃棄コストが削減でき、環境にも配慮したサービスです。

今回のセブンイレブンでの提供開始により、さらに多くの方に利用いただけるようになり「欲しいときに近くで買える」サービスとなります。

【今後はなんでもコンビニで買う時代に!?】

今後は導入企業を増やし、占いコンテンツや資格試験の過去問などコンテンツも充実をさせていきます。地方新聞を全国のコンビニで販売し、地方新聞社の売上に貢献し、地方創生にも貢献して行きます。今後も当社は「e プリントサービスで何でも印刷できる」を目標に、随時コンテンツの数を増やし、より便利に利用していただけるようサービスの拡充を行っていきます。

【会社概要】

社名： 株式会社ビジネス・インフォメーション・テクノロジー
代表： 代表取締役 山口 幸雄
本社所在地： 〒110-0015 東京都台東区東上野 6-1-7 MSKビル 3F
ホームページ： <https://www.b-it.co.jp/>
電話： 03-5830-1733（代表）
設立： 2001年4月6日
資本金： 13,000万円
従業員数： 170名
事業内容： 業務用ソフトウェア開発、IT人材アウトソーシング、各種サーバー構築・システム保守、Webコンテンツ、マルチメディア企画・制作、ハードウェア販売、テレコム関連サービス、人材派遣・紹介サービス

<お客様 お問い合わせ先>	<報道関係者 お問い合わせ先>
e-出版事業部担当 TEL:03-5830-1808 FAX:03-5830-2591 E-mail : dev@e-shinbun.net 担当：大島、松田	総務部広報担当 TEL： 03-5830-1733 FAX： 03-5830-2591 E-mail : pr@b-it.co.jp 担当：秋山、佐々木